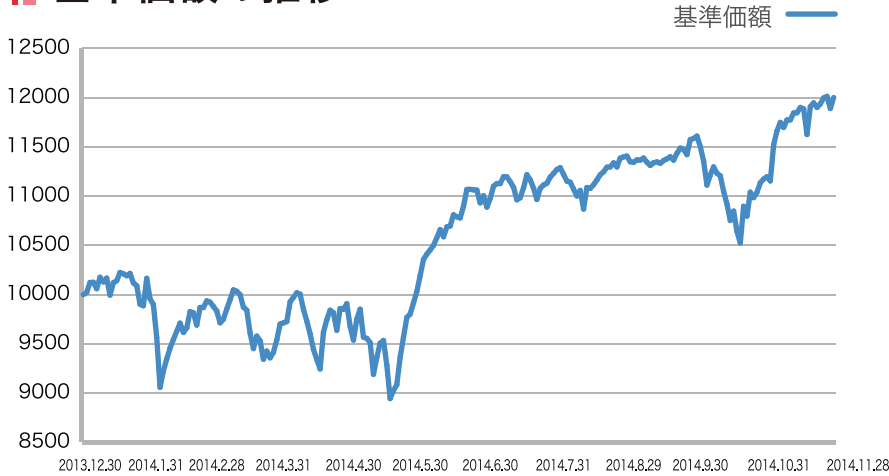




基準日 2014年11月28日付

## 基準価額の推移



## 分配金

初回決算未到来のため、分配金の実績はございません。  
なお、初回決算は2014年12月18日の予定です。

## 基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	設定来
4.17%	5.79%	17.76%		18.56%	20.02%

## 運用の特色

### ①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

### ②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

### ③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどにに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

## ファンドのデータ

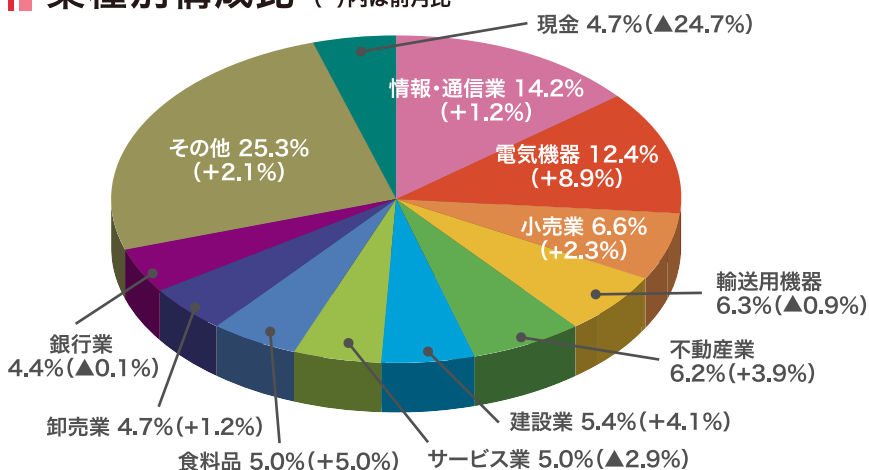
基準価額	12,002円
純資産総額	1,919百万円
受益権総口数	1,599百万口
顧客数	842人

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

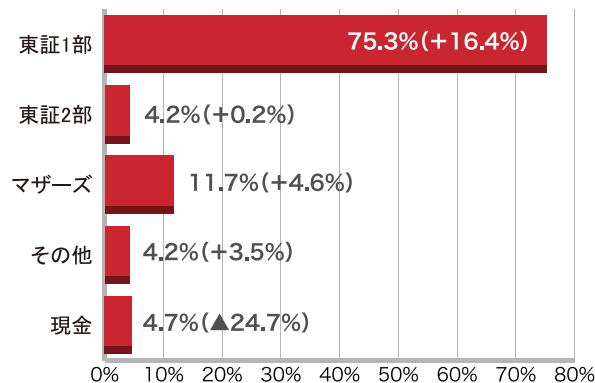
	当月末	前月末比
株式等	95.3%	+24.7%
現金等	4.7%	▲24.7%
構成銘柄	53社	+6社

基準日 2014年11月28日付

## 業種別構成比 ( )内は前月比



## 市場別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 組入上位5銘柄

(2014年10月31日現在)

銘柄名	市場	業種	比率
リクルートホールディングス	東証1部	サービス業	4.7%
CYBERDYNE	東証マザーズ	精密機器	4.0%
オリентコーポレーション	東証1部	その他金融業	3.9%
富士フィルムホールディングス	東証1部	化学	3.7%
日立物流	東証1部	陸運業	3.6%

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 組入上位5銘柄の紹介

(2014年10月31日現在)

銘柄名[コード]	概要
リクルートホールディングス [6098]	雑誌やインターネットサイトなど自社メディアを活用し、企業から情報掲載料を得る販促メディア事業や人材メディア事業、派遣スタッフを募集・登録し企業へ派遣する人材派遣事業を行う。競争力の源泉は、「社員皆経営者」の起業家精神、個の力を組織の力として蓄積する仕組み、などにある。
CYBERDYNE [7779]	ロボットスーツHAL(身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボット)を医療・介護・福祉分野、労働・重作業分野など人間生活に役立つ領域で展開することを目的として、筑波大学大学院教授が起業した、大学発ベンチャー企業。
オリентコーポレーション [8585]	信販業界大手で、個品割賦事業、カード・融資事業が柱。特に、オートローンは、業界内で最も早くから事業化しており、トップシェアに位置する。筆頭株主は伊藤忠商事(所有株割合約25%)で、みずほ銀行が続く(同約21%)。
富士フィルムホールディングス [4901]	主力事業だった写真フィルムの市場が急速に縮小するといった事業環境の激変を乗り越え、現在は「ヘルスケア」、「高機能材料」、「ドキュメント」、などの分野に事業構造を転換。創業からのフロンティア精神が受け継がれる。
日立物流 [9086]	日立製作所の連結子会社で、3PL(企業物流の包括的受託)の国内最大手。グループ内だけにとどまらず、自動車物流や国際物流に強みを持つ物流大手バンテックの買収、トルコの物流会社の株式譲受けなどM&A戦略加速化で、国内外の物流対応力の強化を図る。

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。

## 市場概況と運用状況

### 市場環境

11月の日本株は中旬まで、前月末の日銀やGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の決定などがもたらす円安進行により輸出関連株が上昇、相場を牽引しました。17日に発表された7-9月期GDP成長率がマイナスとなり一旦下落しましたが、その後は月末にかけて衆院選挙後の新内閣で改革が進むという期待に加えて、円安や中国の利下げ、原油安など外需関連株が相場を支える展開となりました。11月の月間リターンは、日経平均6.37%の上昇、TOPIX5.75%の上昇となりました。

月初は前月末に決定された日銀の追加金融緩和策やGPIFの運用資産比率変更などがもたらす円安進行や、6日のECB(欧州中央銀行)ドラギ総裁の追加金融緩和に前向きな発言を受けた欧米株高などにより、輸出関連株が相場上昇を牽引しました。また11日には衆院解散・総選挙と消費増税を延期する見通しが報道され、株式市場にはプラスとの見方が広がり14日まで上昇基調が続きました。17日には、消費増税実施の判断要因となる7-9月期GDP成長率が市場予想を大きく下回るマイナスとなり、日経平均は前日比500円を超える大幅下落となりましたが、欧米株高や景気刺激策発表の思惑などから翌18日には急速に値を戻しました。19日から月末にかけては、衆院選挙後の新内閣で改革が進むという期待に加えて、円安進行や中国での利下げによる収益改善の追い風を受けた外需株、原油安が損益改善となる海運や空運などが上昇し、内需株や資源株の下落を補う展開となりました。

指数別で見ると、東証マザーズ指数(+8.60%)、日経平均株価(+6.37%)、TOPIX(+5.75%)、東証2部(+5.66%)、日経JASDAQ平均(+4.41%)、JASDAQ指数(+3.45%)と主な指数は全て上昇しました。TOPIX規模別を上昇順に見ると、ラージ70(+7.10%)、ミッド400(+5.68%)、コア30(+5.45%)、スモール(+3.21%)となっています。TOPIX業種別株価指数の騰落率上位5位は、繊維製品(+16.37%)、海運業(+15.33%)、空運業(+15.21%)、ゴム製品(+12.87%)、輸送用機器(+10.76%)。同下位5位は、鉱業(▲9.25%)、石油・石炭(▲4.01%)、不動産業(▲1.00%)、情報通信(+0.31%)、医薬品(+0.44%)でした。なお33業種のうち30業種が上昇しています。

### 投資行動とパフォーマンス

(組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります)

#### ◎11月のポートフォリオ

株式等組入比率は95.3%(前月末比+24.7%)に引き上げており、逆にキャッシュ比率は4.7%程度(同▲24.7%)に引き下げています。株式等組入比率引き上げの内訳を市場別構成比率で見ると、東証1部+16.4%(当月末組入比率75.3%)、マザーズ+4.6%(同11.7%)などです。業種別でみると、電気機器+8.9%(同12.4%)、食料品+5.0%(同5.0%)などです。組入銘柄数は前月末から6銘柄増加して53銘柄となりました。

#### ◎11月の投資行動

11月は、6~10日の踊り場(日経平均16800円台以下)で株式を買い付け、株式等組入比率を90%台まで買い増しました。具体的には、株価調整によって割安感が出てきたマザーズ市場の株式や東証1部の内需株と電気機器株を中心に買い増しました。その後は月末まで96%前後を維持しました。

#### ◎11月のファンド月間リターン

11月末の基準価額は12002円(10月末11521円)、ファンドの月間リターンは4.17%の上昇となりました。当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIXは+5.75%となっています。ご参考までですが当ファンドのリターンがTOPIXを下回った要因は2つあります。TOPIX業種別指数のリターンでみると、①当月は原油安メリットを受ける海運、空運、ゴムなどが2桁の大幅上昇でしたが、当ファンドで組み入れていなかったこと、②組入業種1位である情報・通信業の月間リターンが+0.31%(当月末組入比率14.2%)、3位の小売業が+2.70%(同6.6%)と小幅上昇に留まったことが主な要因です。ファンドの年初来(11か月)リターンは+18.56%、同期間のTOPIXは+8.30%、日経平均は+7.17%となっています。

2014年12月3日 運用部長 糸島 孝俊

## メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
11月2日	日経電子版	<a href="#">マネーブログ カリスマの直言に「消費増税ためらうな 景気腰折れ懸念少ない」と題し渋澤が寄稿しました</a>
11月15日	テレビ東京	マネーの羅針盤「ブルベア羅針盤」に糸島が出演しました
11月26日	日経新聞	<a href="#">スクランブル「円安の恩恵これから 業績上振れ秘める輸出株」に糸島がコメントしました</a>
11月30日	日経電子版	<a href="#">マネーブログカリスマの直言に「未来の有権者の声をいまの世代が代弁しよう」と題し渋澤が寄稿しました</a>

## セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所	
「ザ・2020ビジョン」運用報告&マーケット見通し	1月16日(金)	19:00~20:30	大阪府大阪市 (TKPガーデンシティ大阪梅田)	
	1月17日(土)	10:00~11:30		
	1月17日(土)	15:00~16:30	愛知県名古屋市 (TKP名古屋栄カンファレンスセンター)	
	1月23日(金)※	10:00~11:30	東京都渋谷区 (TKP渋谷カンファレンスセンター)	
	1月23日(金)※	19:00~20:30	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)	
「ザ・2020ビジョン」1周年 &糸島新著出版記念懇親会 (運用報告セミナー後に開催します)	1月16日(金)	20:30~21:30	大阪府大阪市 (TKPガーデンシティ大阪梅田)	
	1月17日(土)	16:30~17:30	愛知県名古屋市 (TKP名古屋栄カンファレンスセンター)	
	1月23日(金)※	20:30~21:30	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)	
はじめてのコモンズ~はじめて編~	12月11日(木)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	1月6日(火)	19:00~21:00		
	1月15日(木)	14:00~16:00		
はじめてのコモンズ~ファンド編~	12月6日(土)	13:00~15:00		
はじめてのコモンズ~投資ビギナーズ編~	12月19日(金)	19:00~20:30		
	1月21日(水)	10:30~12:00		
パパとママのためのこどもトラストセミナー	12月9日(火)	10:30~12:00		
	1月27日(火)			
コモンズ 30 ファンド、ザ・2020 ビジョン説明会	1月24日(土)	14:00~16:00		東京都中央区(AP東京八重洲通り)
こどもトラストセミナーおかねの勉強シリーズ 『かきくけコモンズ』	12月7日(日)	10:00~12:00		東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
年末くつろぎ BAR	12月17日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区 (オーバカナル紀尾井町店)	
くつろぎ BAR	1月21日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
渋澤健 新著出版記念セミナー	12月5日(金)	19:00~21:00	兵庫県神戸市 (plug078)	
	12月8日(月)	19:00~20:30	東京都中央区(八重洲ブックセンター)	
コモンズ 30 塾女性の活躍セミナー~セブン・アイ~	1月28日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(21Cクラブ)	

※先月の月次報告書では東京での開催日程を1/21(水)としておりましたが、1/23(金)に変更させていただきます。何卒ご了承ください。

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

## ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

### お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

**03-3221-8730**

■メール

**commons-call@commons30.jp**

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階